

2012.11 秋号
農業アイデア委員会

きょうたなべ

のうぎゅう香員会だよい

- ① レモン農家さんの紹介（黒川圭子さん）
- ② レモンジャムプレゼントクイズ & 前号当選者発表
- ③ 女子大生と飯岡そば「クラブ」がコラボレーション
- ④ えびいも紹介 / ジャンボタニシ被害への取組



市の西部に位置している薪は、枚方市尊延寺地区に接し、地形は南に甘南備山、北に木津川。南高東低で西方を井手川、東方を天津神川が流れ木津川に向かって扇形の地形をしています。

一休寺は有名です。

市のシンボル甘南備山は海拔217.5メートルで、京都市内が一望でき、平安京造當時には、北の船岡山と結ぶ直線を中心（朱雀大路）に定められたと伝えられています。

甘南備山

化産業祭では多くの人の参加があり、農家組合が野菜、果物を販売しましたが、安く新鮮なため早々と売り切れ、急速に走って収穫しなければならないほど大盛況でした。

特產品は主に米と筍で、美味しいと評判の米の植付けは、甘南備山の清水を水源とするため後の管理もしやすく、梅雨を待つことなく早い時期に行われてきました。また、粘土質で生まれる筍は、柔らかく季節の風味を感じさせます。

田植えから刈り取り、粉搗りまでを所有機械で行う農家は30戸余りになり、近所で機械の応援を依頼される農家も多く、高齢化による耕作放棄地も増えつつあることから、定年退職者にも受け皿となつてもらう働き掛けや、認定農業者への加入を呼び掛ける取り組みを通して、農業や村を守る活動を行っています。

（喜多義治委員）

薪の紹介は最終面にも！





レモンの六次産業を行っている黒川圭子さん（58）に投稿いただきました。

「京都でレモンが採れるんですか」とよく聞かれます。主人の定年退職後の農業を夫婦で考えるとともに、荒廃茶園にしないため、4年前にレモン栽培に挑戦しました。畑は飯岡の通称「コロコロ山古墳」の西側斜面にあることから、「京都コロコロ山レモン」と名付けています。レモンは寒さに弱い果樹ですが、マイナス3度が限界といわれていますが、今のところ順調に育っています。

安心で安全なレモンを身近に食べられるようにとの思いから、無農薬栽培に取り組んでいます。2年前には同志社大学の「有機農業塾」に夫婦で入り、基礎と実践を学びました。レモンはトゲが多いため風が吹くと傷つきやすく無農薬のため病気

が発生しがちで、売れるレモンは全体の4割程度です。

残りをどうするかを考え、六次産業としてジャムやマーマレード等に加工・販売することにしました。小屋を改修して今年1月に保健所の営業許可を取得。レモンジャムは手作りで手間がかかりますが、さわやかな酸味とフレッシュ感があり、好評をいただいています。

栽培も加工も自己流ですが、情報収集を図り販売方法なども工夫し、楽しみながらできる定年後の農業を目指したいと思っています。

さわやかな
酸味が好評
レモンジャム



黒川さんのご厚意により、レモンジャムをプレゼント! 正解者の中から抽選で3名様に!

クイズ

平安京造営にあたり、北の船岡山と、この山を結んだ線を基線として都の中心である朱雀大路を設定したと伝えられています。標高 217.5m のこの山の名は?

○ ○ ○ 山

ヒントは本冊子の中に！

前号の答え・当選者発表

前号の正解は、「スイカ」でした。
沢山のご応募ありがとうございました！

当選者は、今宮 輝子さま
山口 富子さま
西山 郁世さま
竹治 富久美さま
T・Sさま



地元産のおいしい野菜
ありがとう



＜応募方法＞

○に入るクイズの答えと、住所、氏名、年齢、電話番号、広報紙へのご意見・ご感想（ネタでもOK）をご記入のうえ、メール・郵送にて下記の応募先までお送りください。なお、持参されても結構です。

＜応募先＞

郵 送 : 〒610-0393
京田辺市田辺 80
農業委員会事務局 宛
メール : nougyo@kyotanabe.jp

（件名には「農業委員会クイズ」と記入してください。）

＜応募期限＞

平成 24 年 12 月 20 日まで（当日消印有効）

＜その他＞

正解者多数の場合は抽選になります。
クイズの正解と当選者は、次号で発表します。

玉露を使った新スイーツ!



同志社女子学生と飯岡玉露そばクラブがコラボ



京田辺市は日本一の玉露の産地。主産地である「飯岡地区」では、茶農家団体と学生が協力して玉露を使った生キャラメルづくりに取り組みました。

玉露の粉をまぶしたものと、練り込んだものの2種類があり、11月に開催される同志社女子大の大学祭や、京都大の「バーチャルカンパニートレードフェア」で披露されます。秋山さんは「キャラメルを通じて玉露の魅力をお伝えできれば嬉しい」と語り、出島会長は「好評なら商品化も検討したい」と意気込んでいます。

(事務局)

京田辺市は日本一の玉露の産地。主産地である「飯岡地区」では、茶農家団体と学生が協力して玉露を使った生キャラメルづくりに取り組みました。

玉露はお茶以外の利用は難しいといわれています。そこで、玉露そばを製造販売する「飯岡玉露そばクラブ」(出島重雄会長)で、茶摘み体験などを通じて玉露を学び、試行錯誤の末、風味を損なわず、手軽に食べられるスイツとして「生キャラメル」を完成させました！

玉露の粉をまぶしたものと、練り込んだものの2種類があり、11月に開催される同志社女子大の大学祭や、京都大の「バーチャルカンパニートレードフェア」で披露されます。秋山さんは「キャラメルを通じて玉露の魅力をお伝えできれば嬉しい」と語り、出島会長は「好評なら商品化も検討したい」と意気込んでいます。

(事務局)

同志社女子大学の研究グループ4人（秋山侑佳子代表）は、市が日本でも有数な玉露の産地であることに着目。日本で一番優れたお茶を決める全国茶品評会において玉露部門の農林水産大臣賞を数多く輩出した玉露の加工品の開発を授業で取り組みました。抹茶を使つたスイーツは数多く見られるが、玉露はお茶以外の利用は難しいといわれています。そこで、玉露そばを製造販売する「飯岡玉露そばクラブ」(出島重雄会長)で、茶摘み体験などを通じて玉露を学び、試行錯誤の末、風味を損なわず、手軽に食べられるスイツとして「生キャラメル」を完成させました！



農業委員も愛読！
『全国農業新聞』
家庭菜園に役立つ
記事も満載！
購読料はわずか
月 600円
(毎週金曜発行)



年金加入推進部長からの
(林善嗣会長) お知らせ



農業者の皆さん、国民年金だけでは老後は不安です。
積立型の終身年金に加入しましょう！
保険料が全額所得控除対象など、メリットいっぱいです。詳しい内容につきましては、事務局までお気軽にお問い合わせください。

利用権設定

ご存知ですか？

農地の貸し借り
安心簡単！

貸し手のメリット

- 期限がくれば必ず返還！
- 離作料の支払い不要！
- 不在地主でも貸せる

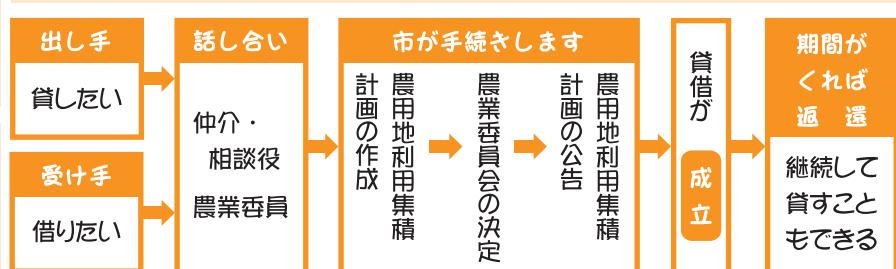
借り手のメリット

- 期間中は安心して耕作できる
- 更新しての継続耕作も可能

利用権設定とは、農業経営基盤強化法に基づく農地の貸借で、農業委員会の決定を経て市が公告します。農地法の許可が不要で手続きも簡単です。

手続き方法

貸し手・借り手の話がまとまれば、農業委員会事務局に申請書をご提出ください。貸し手・借り手が見つからない場合は、地域の農業委員（利用調整推進員）にご相談ください。



注意！

次の人が、農地は当制度を利用できません。

- 非農家
- 利用権設定後の耕作面積が3反未満
- 小作地
- 市街化区域内農地

耕作放棄はあきません！



田んぼのエビちゃん、高級食材えび芋の紹介!

えび芋は、正月用京野菜として人気があり、玉露・なすとともに京田辺市の特産の1つです。里芋の一種で、しま模様と形状がエビに似ていることから“えび芋”と呼ばれています。エビのような形にするためには、暑い夏に、何回も手間のかかる土入れ作業が必要で、高級食材として料亭などで使われています。形の美しさ、柔らかで緻密な食感から、「里芋の最高級品」と言われ、「芋の女王」と表現されることも。よく締まった肉質で煮込んでも形崩れせず、中までじっくり味が染み込むえび芋は煮物に最適です！本市では、昭和61年に飯岡地区において、茶業と農期間の競合しない作物として導入され、市内各地で栽培されるようになりました。今では、府下でも最大規模の良質のえび芋の産地として知られています。

(事務局)

普賢寺の田宮正雄さんに収穫の様子を取材させて頂きました。



田んぼのやっかいものジャンボタニシ

松井地区では、約7年前から、突如北の方からやってきたジャンボタニシの被害を受けています。正式名称はスクミリンクガイといい、今から約25年前、宇治巨椋池干拓田で食用として養殖していた業者が、売れなくなり水路に破棄したことが発端となり繁殖したと聞いています。彼らは、植付け後の幼苗を食うやっかいなもので、松井では、「松井農地環境・水対策協議会」や農家組合が連携して、その対策にあたっています。意外なことに卵は水中では孵化できないため、水の中へ搔き落とすことが有効な駆除方法であり、2～3年前には被害も深刻でしたが、この取り組みによって、被害は著しく減少しました。

大事なイネを守るために、我々は被害が無くなるまで駆除に取り組みます！

(木田光彦委員)



（森田典子委員）

思いますよ。
らしいところが発見できる
うか。きっと京田辺市の素晴らしいところが発見できると
機会があれば、これから季節、ハイキングなどを通じて
散策してみてはいかがでしょうか。きっと京田辺市の素晴らしいところが発見できると

編集後記

シリーズ企画「村」は、市内各地の農村を多くの人に知つてもらいたいという思い

でお届けしています。訪れたことのない村、知らない村もあるのではないかでしょうか。

機会があれば、これから季節、ハイキングなどを通じて

散策してみてはいかがでしょうか。

きっと京田辺市の素晴らしいところが発見できると

薪地区的紹介続き

